

エコアクション21

2024 年度環境経営レポート

(2024年4月1日～2025年3月31日)



S*i*NsO

真装産業株式会社

2025年8月30日

真装産業株式会社 環境経営方針

<企業理念>

真装産業株式会社は防水、塗装工事等の事業活動を通じて自然環境との調和、共生に配慮しつつ、継続的な環境負荷の削減に努めます。

<行動指針>

- ① 廃棄物の分別と節減に努めます。
- ② エアコン内の清掃により消費電力の削減を図り、健康管理に留意しながらもCO₂削減に努めます。
- ③ 紙資源の再利用、省資源化を推進します。
- ④ 省エネルギー塗装等、施工提案を通じて省エネルギー化を推進します。
- ⑤ 環境に関する法規制を遵守します。
- ⑥ グリーン購入の推進、環境対応資材の購入を進めます。
- ⑦ 化学物質の使用量を削減します。
- ⑧ 公共交通機関を利用することに努めます。
- ⑨ 環境活動レポートを公表し、全社員に周知徹底をすると共に、地域社会との調和に努めます。
- ⑩ 社会環境を踏まえ、省エネルギー塗料や抗ウイルス製品等、社会的ニーズの高い商品・資材を研究・提案していきます。

2021年 4月 30日

真装産業株式会社
代表取締役

春名 亜紀子

1) 事業所名及び代表者名

真装産業株式会社
代表取締役 春名亜紀子

2) 所在地

〒114-0032
東京都北区中十条 4-14-7-107
TEL 03-3906-2314 (代)
FAX 03-3906-2362

3) 環境管理責任者氏名・担当者連絡先

環境管理責任者 横瀬知行
連絡先 電話 03-3906-2314 FAX03-3906-2362 e-mail tomo.yokose@nifty.com

4) 事業活動の概要

一般塗装工事：建築・鉄骨・プラント・製造室・タンク・高架水槽
特殊塗装工事：高所作業・耐酸・耐アルカリ塗装・耐熱・防カビ塗装・速硬化塗装
防水 工事：ウレタン塗膜防水・弾性アクリル塗料防水・外壁防水・シート防水
建築 工事：建築一式工事、営繕工事、内外装営繕一般
商事部：輸入雑貨、アルカリ電解水の販売

資本金 10,000,000円
建設業許可 東京都知事(搬-3)第042294号
建設業の種類 建築工事業 大工工事業 左官工事業 とび・土工工事業
石工事業 屋根工事業 タイル・れんが・ブロック工事業
鋼構造物工事業 鉄筋工事業 板金工事業 ガラス工事業
板金工事業 防水工事業 塗装工事業 熱絶縁工事業
内装仕上工事業 消防施設工事業 建具工事業

所属団体 東京都塗装工業協同組合
東京商工会議所
王子法人会
コスミック工業会
北区防水協力会

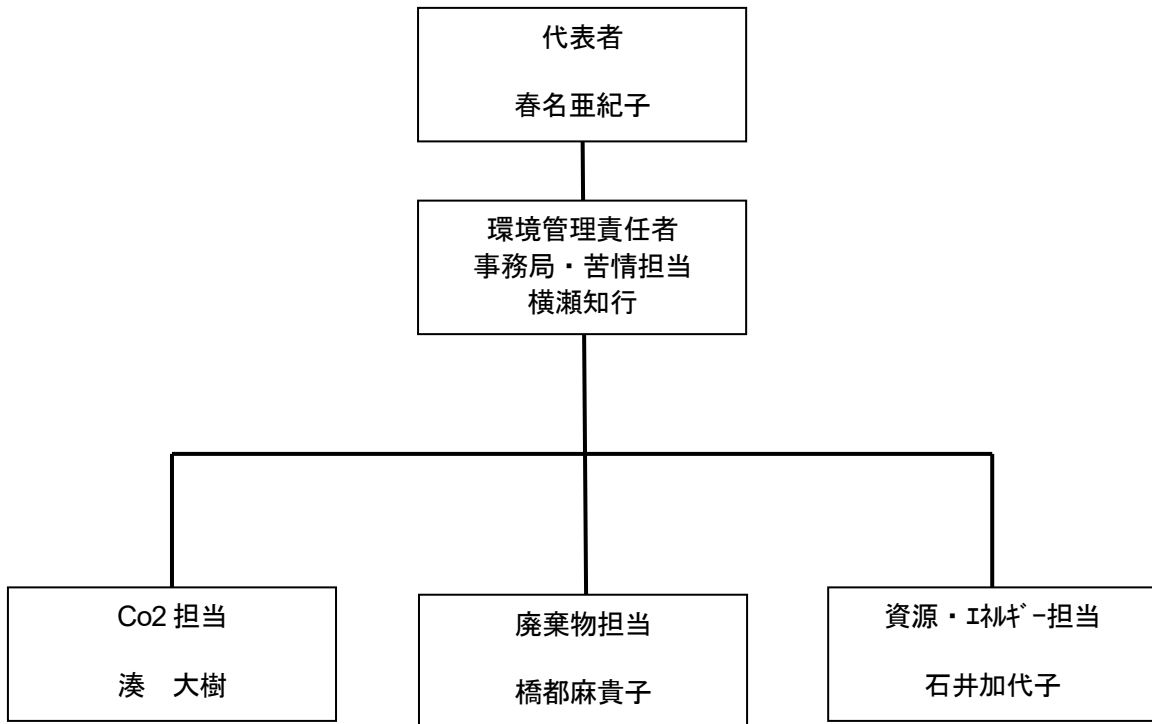
5) 事業の規模

従業員数 5人

6) 対象範囲

当社は全組織、全活動を対象とします。

■実施体制



代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営における課題とチャンスの明確化 ・ 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・ 環境管理責任者を任命 ・ 代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境経営システムを構築・運用する。 ・ 実施体制の構築 ・ 環境目標・環境活動実施計画書／実績表の作成 ・ 環境上の緊急事態への準備・対応 ・ 環境活動レポートの作成 ・ 環境活動の取り組み結果を代表者へ報告
EA21 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ EA21 の推進 ・ 環境への負荷及び取組チェックの実施 ・ 環境関連法規等の取りまとめ表作成と遵守評価実施 ・ 環境関連文書・記録の作成
廃棄物担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物に関する記録の確認・報告
Co2 担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ Co2 排出に関する記録の確認・報告
資源・エネルギー担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資源、エネルギーに関する記録の確認・報告
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境方針を理解し、環境への取り組みの重要性を確認する ・ EA21 で決められた各自の役割を実施

3. 環境目標とその実績

● 2023年度

環境目標	基準 (実績)	目標	実績
	2020/4～2022/3の 平均値	2024年4月～2025年 3月	2024年4月～2025年3月
1. Co2削減			
① 電力使用量	3,171kwh (1,585kg-Co2)	目標維持 3,171kWh (1,585kg-Co2)	3,148kWh (1,537 kg-Co2) ○
② ガソリン使用量	1,931L (4,480kg-Co2)	目標維持 1,931L (4,480 kg-Co2)	1,565L (3,631kg-Co2) ○
③ 温室効果ガス排出量	二酸化炭素の排出量を把握		5,211 kg-co2
2. 事務所廃棄物	20.0 kg	目標維持 20.0 kg	21.8 kg ×
3. 産業廃棄物・リサイクル率の向上	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の分別推進 分別項目と割合を記録 混合廃棄物を減少させる 		現場におかる参拝分別には意識向上がみられる。しかし現場で廃材置き場の分別化を行いにくい場合もあり、数値に表れにくい現実もある。
4. 工事の環境対応	<ul style="list-style-type: none"> 環境対応工事の情報収集 環境対応工事の提案 環境対応工事の受注・実施 		遮熱塗料、遮熱防水材料環境対応材料の工事提案。
5. 化学物質使用の管理	<ul style="list-style-type: none"> 使用する化学物質量の把握 水性塗料 使用量の把握 		トルエン:0 kg キシレン:40.29 kg エチルベンゼン:26.39 kg 水性塗料使用量:642 kg
水道使用は事務所内の使用に限定されるため、環境目標には取り上げませんがデータは把握します。			33 m ³

※ 電力の Co2 排出係数は、0.5 Kg-co2/kwh を使用しました。

※ 上記 Co2 総合計には、少量の都市ガス 5.00N m³(10.80 kg-Co2)を含みます。

4. 主要な環境活動計画の内容と取組結果の評価

主要な環境活動計画の内容	取組結果の評価（24年4月～25年3月） 評 価
1. Co2削減	
①電力使用量削減 不要照明の消灯 クールビズ運動 設備の空運転防止 工程ロス削減による稼働時間短縮 冷房28℃ 暖房20℃	電気使用量の目標は、今年から2020～2022年の平均値に設定した。 温暖化の気候変動は毎年著しい変化があり、夏期と冬期のエアコン稼働率が大幅に増えている。また、目標値が3年間の平均となったため、目標値をクリアすることが難しくなり、電力使用は基準値をオーバーしてしまった。
②ガソリン使用量削減 アイドリングストップ 励行 急加速・急停車の防止 冷暖房の控え目使用 燃費のよい車の購入（更新時） バイオ燃料の使用	ガソリン使用量も、今年から2020～2022年の平均値に設定した。長距離移動が減ったため、目標値は厳しくなったが今期は目標を達成することができた。低燃費の車種に変更したことも、達成の一因と考えられる。
2. 事務所廃棄物排出量削減 裏紙使用 ミスコピーの防止 分別による古紙のリサイクル化 帳票見直しによる印刷物の削減 マイ箸、マイカップ、マイ水筒運動の推進 現場における廃棄物分別 金属、紙等のリサイクルを徹底	今年から2020～2022年の平均値に設定した。ミスコピーの減少や裏紙の使用に注意を払い活動を進めたが、目標値を少し上回る結果となった。
3. 産業廃棄物・リサイクル率の向上	廃棄物の排出量は業績により左右されるが、廃棄物の分別を意識し、項目別に記載するように努力したい。
4. 工事の環境対応 社員への今年度活動周知 環境提案会議（営業会議で実施） 環境対応施工情報の収集 環境対応工事の提案	環境対応材料の情報収集を継続して行っていく。水性材料の積極的な使用に加え、溶剤系の材料から水性材料への切り替えを意識して材料の選定を進めたい。
5. 化学物質使用量の管理 化学物質使用量の把握 使用塗料の化学物質量を調査 化学物質を含まない材料を優先的に使用	水性塗料、低VOC塗料を使用により、化学物質使用量の低減を行う。施工と共に環境調査を求められる場合も増えており、環境対応材料を意識した施工計画がより重視されてくると思われる。

5. 次年度の取組内容

主要な環境活動計画の内容	問題・今後の方向等
<p>1. Co2 削減</p>	
<p>①電力使用量削減 省エネ目標説明 節電運動展開 不要照明の消灯 クールビズ運動 工程ロス削減による稼働時間短縮 冷房28℃ 暖房20℃</p>	<p>不要な照明を切る、エアコンの温度設定を臨機応変に切り替えることで、こまかな節電が実行できている。照明をLEDに切り替えることで、使用電力を減らすことに貢献できた。 エアコンの室外機カバーが劣化しているので、交換して省エネルギーに努めたい。</p>
<p>②ガソリン使用量削減 自動車燃費向上目標の説明 アイドリングストップ 急加速・急停車の防止 冷暖房の控え目使用 燃費のよい車の購入（更新時） バイオ燃料の使用</p>	<p>ガソリン消費は現場の状況や地方出張の有無によって変化することが多い。都内の現場では、工具、資材など運搬する必要がない場合は公共交通機関の使用頻度を高めるように、意識していきたい。</p>
<p>2. 廃棄物排出量削減 一般廃棄物削減目標説明 裏紙使用 分別による古紙のリサイクル化 帳票見直しによる印刷物の削減 マイ箸、マイカップ、マイ水筒運動の推進 金属、紙等のリサイクルを徹底</p>	<p>事務所廃棄物は目標値をオーバーした。目標値を変更したため、業務の内容によっては紙廃棄の数量が大きくなってしまう場合がある。達成が簡単な目標ではないことがわかったが、計画的な文書管理、デジタル化を進め、不必要な紙資源の消費を避けていこうと思う。</p>
<p>3. 産業廃棄物・リサイクル率の向上</p>	<p>現場で産廃の分別を行うために、継続して廃棄物の分別を促していきたい。現場に関わる人たちの意識を高めることで、分別率を上げることができると思う。</p>
<p>4. 工事の環境対応 社員への今年度活動周知 環境対応施情報の収集 環境対応工事の提案、契約、施工</p>	<p>環境対応資材は、常に新しいものが登場している。遮熱材料などの環境材料・消臭や抗ウイルス塗料など、機能性の高い材料を見つけるための情報を収集し、提案していくことが大切だと思う。</p>
<p>5. 化学物質使用量の管理 化学物質使用量の把握 使用塗料の化学物質量を調査 水性塗料と油性塗料の使用割合把握</p>	<p>学校関係の現場が多くなり、水性塗料・無溶剤塗料の導入が進んでいる。今後も情報収集を進め、利用できるものは取り入れていきたい。</p>

6. 今後の環境目標

環境目標	2024 年度	2025 年度	2026 年度
電力使用量削減	基準値に対して現状維持	基準値に対して現状維持	基準値に対して現状維持
ガソリン使用量削減	基準値に対して現状維持	基準値に対して現状維持	基準値に対して現状維持
事務所廃棄物削減	基準値に対して、現状維持	基準値に対して、現状維持	基準値に対して、現状維持
産業廃棄物・リサイクル率の向上	基準値に対して現状維持	基準値に対して現状維持	基準値に対して現状維持
工事の環境対応	情報収集と施工提案を継続	情報収集と施工提案を継続	情報収集と施工提案を継続
化学物質使用量の管理	化学物質使用量を把握	化学物質使用量を把握	化学物質使用量を把握

6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

	法規	条項			違反、訴訟
防災	消防法	10条	危険物施設	指定数量以上の危険物を10日以内仮に貯蔵し取り扱う場合、消防署長等の承認を得る 屋内貯蔵所の届出(2類・4類) 倍数 屋外貯蔵所の届出 倍数	適応無
		9条の4	少量危険物貯蔵保管	指定数量の1/5以上は届け出	適応無
		13条 危規則47条	危険物取扱者 標識	取扱所等において危険物取扱者以外の者は甲種(乙種)危険物取扱者の立ち合いが必要 指定数量以上の危険物を車両で運搬する場合、「危」の標識を掲げる	適応無 適応無
廃棄物	廃掃法	政令3条・6条	一般・産業廃棄物保管	囲い、掲示板(60cm角以上、種類、管理者名)、分別	適応無
		政令6条の2	産業廃棄物の収集・運搬の委託	委託契約書(数量、種類、運搬の目的地、処分業者名、WDS、単価)5年間保管 収集運搬業者の許可書、許可の範囲の確認	適応無 適応無
		法12条の3	産業廃棄物の処分の委託 マニフェスト	委託契約書(数量、種類、収集運搬業者名、処分の方法・能力、WDS、最終処分に関する情報など)5年間保管 処分業者の許可書、許可の範囲の確認 発行、回収のチェックA票、B2票、D票、E票(運搬終了10日、処分終了10日)、写しは5年間保管	適応無 確認済 適応無
リサイクル	家電リサイクル法	6条・9条	事業者の責務	小売業者、収集運搬、再商品化業者に適切に引き渡し、料金を支払う	適応無
	資源有効利用促進法	2条12項	使用済パソコンの回収	パソコンリサイクルセンターに回収してもらう	適応無
	建設工事に係わる資材の再資源化に関する法律(建設リサイクル法)	第5条	建設業を営む者の責務	建設資材廃棄物の発生を抑制、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用を低減。	適応無

環境関連法規への違反・訴訟はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

7. 代表者の見直し

環境目標を変更したため、一部目標達成ができなかった部分があり、また気候条件の変化なども影響を受けた部分が認められる。かならず達成できる目標ではない分、目標に向けて努力し、適切な対応を見つけることに繋がっており、現在の環境運営システムを継続したいと考えている。